

AXIS P3265-LVE-3 License Plate Verifier Kit

コスト効率の高い容易な車両アクセスコントロール

AXIS P3265-LVE-3には、用途に合わせて調整された2メガピクセルドームカメラ1台が付属しており、AXIS License Plate Verifierがプリインストールされています。この設置が簡単なキットは、カメラに保存されている承認済み、または未承認のナンバープレートのリストと照合してナンバープレートを検証します。処理や保存はカメラ内で行われるため、高価なサーバーは必要なく、必要な帯域も少なく済みます。この破壊防止カメラには衝撃検出機能が搭載されているため、低い位置に設置しても安心して使用することができます。そして Axis OptimizedIR は、ナンバープレート読み取りの理想的な画像設定を24時間/週7日行うことができます。さらに、複雑な要件に対応するビデオ管理システム (VMS) との統合も可能です。

> **AXIS License Plate Verifierプリインストール**

> **ナンバープレート認識専用に調整済み**

> **許可リストとブロックリストに対応**

> **目立たず、耐破壊性と耐候性を兼ね備え**

> **Axis Network Door Controllerのサポートを内蔵**



AXIS License Plate Verifier

アプリケーション

コンピューティングプラットフォーム

ライセンス AXIS License Plate Verifierのライセンスが含まれています。

設定 Webによる設定

設定 シーンの中で関心のある領域を定義します。許可/ブロックリストのロジック。
バリアモード:すべて受け入れる、許可リストに含まれる車両を受け入れる、ブロックリストに含まれる車両以外を受け入れる。
最小幅:1行ナンバープレートの場合は130ピクセル、2行ナンバープレートの場合は70ピクセル。
ナンバープレートのサムネイル画像を含むFIFOイベントログエントリ。カメラのストレージに最大1,000エントリまで。AXIS Surveillance Cardに最大100,000エントリ。保存されるイベントの保持時間を設定可能

検知範囲 2.0~7.0m

車両速度 最大30 km/h (19 mph)

検知時間 1秒未満。

シナリオ

一般的な用途 効率的な車両アクセスコントロール
車庫、サービスセンター、駐車場、優先レーン、駐車施設など、さまざまな場所での許可車両の出入り手続きを効率的に自動化します。

ナンバープレートを許可リストまたはブロックリストと照合して、効率的でシームレスなアクセスコントロールを実現します。
各リストで最大10,000台のナンバープレートに対応します。

機能の追加

Axisネットワークドアコントローラーと統合することで、オプションや機能が増えます。

Axisネットワークドアコントローラーは、AXIS Camera Station Secure Entryと連携して、より高度なアクセスルール、スケジュール、詳細なイベントログに対応します。さまざまなパートナー製のソフトウェアと互換性があり、多様な認証オプションに加え、特定のニーズに合わせてカスタマイズ可能な機能が用意されています。

低速走行車両のナンバープレート認識

低速走行車両では、連絡道路や市街地のほか、キャンパス、港、空港などの閉鎖されたエリアで、最大30 km/hで走行する車両のナンバープレートを検知して読み取ることができます。これにより、AXIS Camera StationなどのVMSでLPRフォレンジック検索やLPRトリガーイベントが可能になります。

システムインテグレーション

アプリケーションプログラミングインターフェース ソフトウェアインテグレーションのためのオープンAPI。

イベントストリーミング カメラのイベント管理システムと統合し、管理ソフトウェアへのイベントストリーミングや、I/O制御、通知、エッジストレージなどのカメラアクションを有効にします。

対応デバイス AxisネットワークドアコントローラーおよびAxis A91 Network I/O Relay Moduleとの直接的な統合。

概要

対応国 対応国の全リストについては、axis.comにある製品ページを参照

言語 英語

AXIS P3265-LVE-3 License Plate Verifier Kit

カメラ		音声出力	ネットワークスピーカーペアリング経由の出力 ライン出力
イメージセンサ	1/2.8"プログレッシブスキャンRGB CMOS	音声エンコーディング	24bit LPCM、AAC-LC 8/16/32/48 kHz、G.711 PCM 8 kHz、G.726 ADPCM 8 kHz、Opus 8/16/48 kHz ビットレート設定可
レンズ	バリアフォーカル、3.4~8.9 mm、F1.8 水平画角: 100° -36° 垂直視野角: 53° ~20° 最短フォーカス距離: 0.5 m IR補正、リモートズーム、リモートフォーカス、P-Irisコントロール	ネットワーク	
デイナイト	自動IRカットフィルター ハイブリットIRフィルター	ネットワークプロトコル	IPv4、IPv6 USGv6、ICMPv4/ICMPv6、HTTP、HTTPS ^b 、HTTP/2、TLS ^b 、QoS Layer 3 DiffServ、FTP、SFTP、CIFS/SMB、SMTP、mDNS (Bonjour)、UPnP [®] 、SNMP v1/v2c/v3 (MIB-II)、DNS/DNSv6、DDNS、NTP、NTS、RTSP、RTP、SRTP/RTSPS、TCP、UDP、IGMPv1/v2/v3、RTCP、DHCPv4/v6、SSH、LLDP、CDP、MQTT v3.1.1、Secure syslog (RFC 3164/5424、UDP/TCP/TLS)、リンクローカルアドレス (設定不要)、IEEE 802.1X (EAP-TLS)、IEEE 802.1AR
最低照度	Lightfinder 2.0有効時: カラー: 0.1ルクス (50 IRE、F1.8/1.6) 白黒: 0.02ルクス (50 IRE、F1.8/1.6) 赤外線照明点灯時は0ルクス	システムインテグレーション	
シャッター速度	1/66500秒~2秒	アプリケーションプログラミングインターフェース	VAPIX [®] 、メタデータ、AXIS Camera Application Platform (ACAP) など、ソフトウェア統合のためのオープンAPI (仕様については axis.com/developer-community を参照) 関クリックによるクラウド接続 ONVIF [®] Profile G、ONVIF [®] Profile M、ONVIF [®] Profile S、ONVIF [®] Profile T (仕様については onvif.org を参照) Voice over IP (VoIP) システム、ピアツーピア、または SIP/PBX と統合するための Session Initiation Protocol (SIP) のサポート。
カメラ調整	パン±180°、チルト+75°、回転±175°	ビデオ管理システム	AXIS Camera Station Edge、AXIS Camera Station Pro、AXIS Camera Station 5、および axis.com/vms で入手可能な Axis/パートナー製ビデオ管理ソフトウェアに対応。
システムオンチップ (SoC)		画面上コントロール	デイナイトの切り替え デフォグ機能 ワイドダイナミックレンジ ビデオストリーミングインジケーター、 赤外線照明 ヒーター
モデル	ARTPEC-8	エッジツーエッジ	レーダーペアリング スピーカーのペアリング
メモリー	RAM 1024 MB、フラッシュ8192 MB	イベント条件	アプリケーション層 音声: 音声クリップ再生 装置状態: 動作温度範囲を上回ったとき、動作温度範囲外、動作温度範囲を下回ったとき、動作温度範囲内、IPアドレスの削除、新しいIPアドレス、ネットワーク接続断絶、システムの準備完了、リングパワー過電流保護、ライブストリーム有効 デジタル音声入力ステータス エッジストレージ: 録画中、ストレージの中断、ストレージの健全性に関する問題を検出 I/O: デジタル入力、手動トリガー、仮想入力、デジタル出力 MQTT: ステートレス スケジュールおよび繰り返し: スケジュール ビデオ: 平均ビットレート低下、デイナイトモード、いたざら
コンピューティング機能	深層学習処理ユニット (DLPU)	イベントアクション	音声クリップ: 再生、停止 デイナイトモード デフォグ機能 I/O: I/Oを一度切り替え、ルールが有効な間にI/Oを切り替え 照明: 照明を使用、ルールがアクティブな間に照明を使用 MQTT: 公開 通知: HTTP、HTTPS、TCP、電子メール オーバーレイ (テキスト) 録画: SDカード、ネットワーク共有 SNMPトラップ: 送信、ルールが有効な間に送信 画像またはビデオクリップのアップロード: FTP/SFTP/HTTP/HTTPS/ネットワーク共有/電子メール WDRモード
ビデオ			
ビデオ圧縮	H.264 (MPEG-4 Part 10/AVC) Baseline、Main、High Profile H.265 (MPEG-H Part 2/HEVC) メインプロファイル Motion JPEG		
解像度	16:9: 1920×1080~160×90 16:10: 1440×900~160×100 4:3: 1440×1080~160×120		
フレームレート	WDR オン時: すべての解像度で最大25/30 フレーム/秒(60/50 Hz) WDR オフ時: すべての解像度で最大50/60 フレーム/秒(60/50 Hz)		
ビデオストリーミング	最大20の設定可能でユニークなビデオストリーム ^a Axis Zipstreamテクノロジー (H.264、H.265) フレームレートおよび帯域幅の制御 VBR/ABR/MBR H.264/H.265 低遅延モード ビデオストリーミングインジケーター、		
S/N比	55 dB超		
WDR	Forensic WDR:最大120 dB (撮影シーンによる) WDR - Forensic Capture		
マルチビューストリーミング	2つのビューエリアを個別に設定可能		
ノイズリダクション	空間的フィルター (2Dノイズリダクション) 時間的フィルター (3Dノイズリダクション)		
画像設定	彩度、コントラスト、輝度、シャープネス、ホワイトバランス、デイナイトモード閾値、ローカルコントラスト、トーンマッピング、露出モード、露出エリア、曇り除去、圧縮、回転:0°、180° (ミラーリング、テキスト/画像オーバーレイ、テキスト/画像ダイナミックオーバーレイ、プライバシーマスク、ポリゴンプライバシーマスク、目標開口を含む)		
画像処理	Axis Zipstreamテクノロジー、Lightfinder 2.0、OptimizedIR		
パン/チルト/ズーム	デジタルPTZ、プリセットポジション		
音声			
音声機能	AGC (自動ゲインコントロール) スピーカーのペアリング		
音声ストリーミング	設定可能な通信方式: 双方向 (半二重、全二重)		
音声入力	10バンドグラフィックイコライザー 外部アンバランス型マイクロフォン入力、5 Vマイク電源 (オプション) デジタル入力、12 Vリングパワー (オプション) アンバランス型ライン入力		

設置支援機能内蔵	ピクセルカウンター、リモートズーム、リモートフォーカス、画像の歪み補正、レベルグリッド
分析機能	
アプリケーション	同梱 AXIS LicensePlate Verifier、AXIS ImageHealth Analytics AXIS Live Privacy Shield ^c AXIS Video Motion Detection、いたずら警告、音声検知 サポート AXIS Camera Application Platformに対応し、サードパーティ製アプリケーションをインストール可能 (<i>axis.com/acap</i> を参照)
AXIS Image Health Analytics	Detection settings (検知設定): いたずら：ブロックされた画像、リダイレクトされた画像 画像劣化：ぼやけた画像、露出不足の画像 その他の特徴 ：感度、検証期間
AXIS Scene Metadata	物体クラス :人、顔、車両 (タイプ:車、バス、トラック、バイク)、ナンバープレート 物体属性 ：車両の色、上/下の服の色、信頼度、位置
認証	
製品のマーキング	CSA、UL/cUL、BIS、UKCA、CE、KC、EAC、VCCI、RCM
サブライチャー	TAA準拠
EMC	CISPR 35、CISPR 32 Class A、EN 55035、EN 55032 Class A、EN 50121-4、EN 61000-3-2、EN 61000-3-3、EN 61000-6-1、EN 61000-6-2 オーストラリア/ニュージーランド : RCM AS/NZS CISPR 32 Class A カナダ : ICES-3(A)/NMB-3(A) 日本 : VCCI Class A 韓国 : KS C 9835、KS C 9832 Class A 米国 : FCC Part 15 Subpart B Class A 鉄道 : IEC 62236-4
安全性	CAN/CSA-C22.2 No62368-1 ed. 3、IEC/EN/UL 62368-1 ed.3、IEC/EN 62471リスク免除グループ、IS 13252
環境	IEC 60068-2-1、IEC 60068-2-2、IEC 60068-2-6、IEC 60068-2-14、IEC 60068-2-27、IEC 60068-2-78、IEC/EN 60529 IP66、IEC/EN 62262 IK10、NEMA 250 Type 4X、NEMA TS 2 (2.2.7-2.2.9)

ネットワーク NIST SP500-267

サイバーセキュリティ

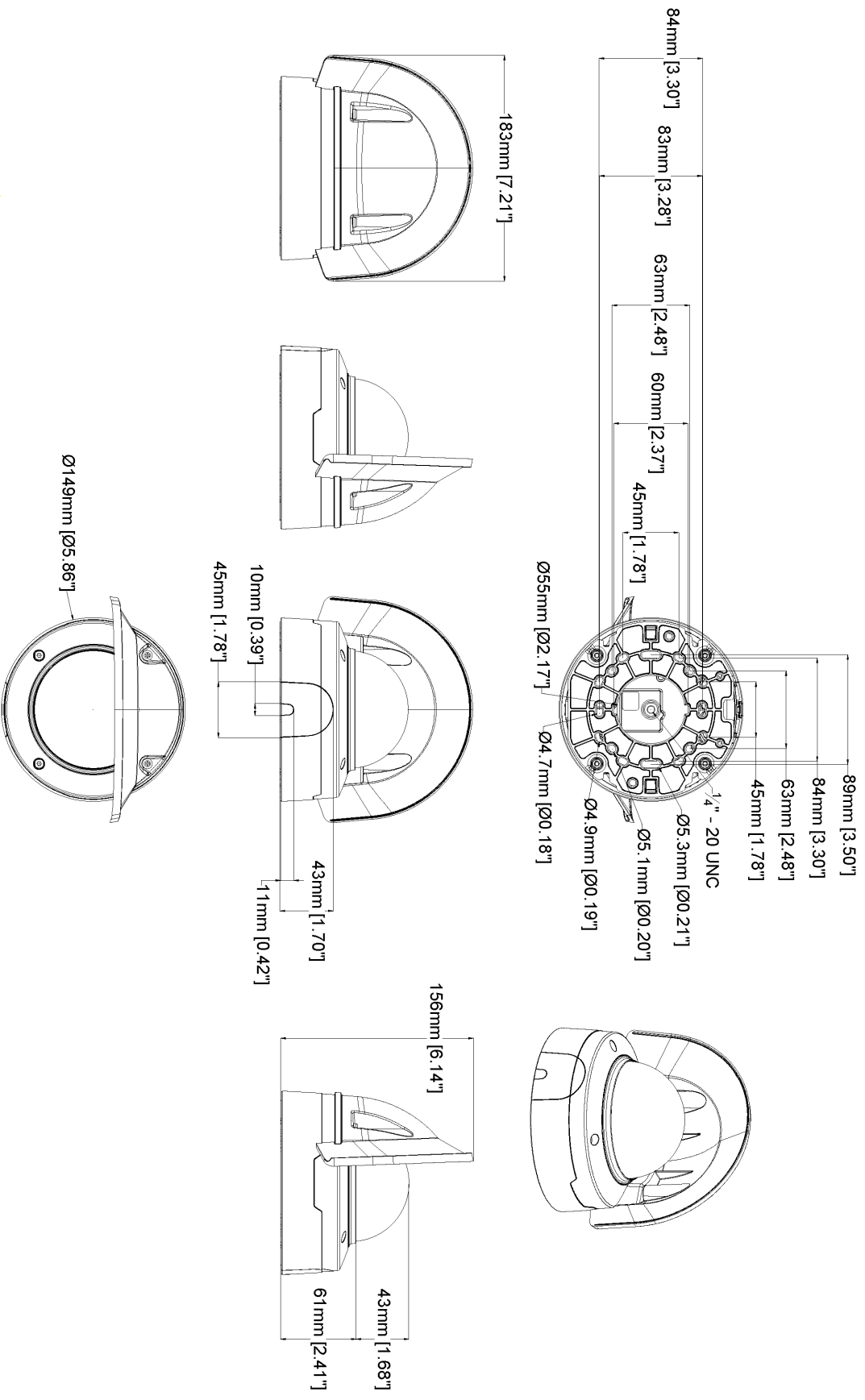
エッジセキュリティ	ソフトウェア : 署名付きファームウェア、総当たり攻撃による遅延からの保護、ダイジェスト認証、パスワード保護、AES-XTS-Plain64 256bit SDカード暗号化 ソフトウェア : 署名付きOS、総当たり攻撃による遅延からの保護、ダイジェスト認証、パスワード保護、AES-XTS-Plain64 256bit SDカード暗号化 ソフトウェア : 署名付きファームウェア、総当たり攻撃による遅延からの保護、ダイジェスト認証、OAuth 2.0 RFC6749 OpenID認定コードフローによるADFSアカウント一元管理、パスワード保護、AES-XTS-Plain64 256bit SDカード暗号化 ソフトウェア : 署名付きOS、総当たり攻撃による遅延からの保護、ダイジェスト認証、OAuth 2.0 RFC6749 OpenID認定コードフローによるADFSアカウント一元管理、パスワード保護、AES-XTS-Plain64 256bit SDカード暗号化 ハードウェア : セキュアブート、Axis Edge VaultによるAxisデバイスIDの保管、署名付きビデオ、セキュアキーストア (暗号化操作と鍵のCC EAL4+認定ハードウェア保護) セキュアエレメント (CC EAL 6+)、セキュアキーストア、セキュアブート、Axis Edge VaultによるAxisデバイスIDの保管、署名付きビデオ、セキュアキーストア (暗号化操作と鍵のCC EAL4+認定ハードウェア保護) セキュアエレメント (CC EAL 6+)、システムオンチップセキュリティ (TEE)、AxisデバイスID、セキュアキーストア、署名付きビデオ、セキュアブート、暗号化ファイルシステム (AES-XTS-Plain64 256bit)、Axis Edge VaultによるAxisデバイスIDの保管、セキュアキーストア (暗号化操作と鍵のCC EAL4+認定ハードウェア保護) ハードウェア : Axis Edge VaultによるAxisデバイスIDの保管、署名付きビデオ、セキュアキーストア (暗号化操作と鍵のCC EAL4+認定ハードウェア保護) セキュアエレメント (CC EAL 6+)、セキュアキーストア、セキュアブート、Axis Edge VaultによるAxisデバイスIDの保管、署名付きビデオ、セキュアキーストア (暗号化操作と鍵のCC EAL4+認定ハードウェア保護) セキュアエレメント (CC EAL 6+)、システムオンチップセキュリティ (TEE)、AxisデバイスID、セキュアキーストア、署名付きビデオ、セキュアブート、暗号化ファイルシステム (AES-XTS-Plain64 256bit)、Axis Edge VaultによるAxisデバイスIDの保管、セキュアキーストア (暗号化操作と鍵のCC EAL4+認定ハードウェア保護) ハードウェア : 署名付きビデオ、セキュアキーストア (CC EAL4+認定ハードウェアによる暗号化操作と鍵の保護) セキュアエレメント (CC EAL 6+)、セキュアキーストア、セキュアブート、署名付きビデオ、セキュアキーストア (暗号化操作と鍵のCC EAL4+認定ハードウェア保護) ハードウェア : Axis Edge Vaultサイバーセキュリティプラットフォーム セキュアエレメント (CC EAL 6+)、セキュアキーストア、セキュアブート、Axis Edge Vaultサイバーセキュリティプラットフォーム セキュアエレメント (CC EAL 6+)、システムオンチップセキュリティ (TEE)、AxisデバイスID、セキュアキーストア、署名付きビデオ、セキュアブート、暗号化ファイルシステム (AES-XTS-Plain64 256bit)、セキュアキーストア (暗号化操作と鍵のCC EAL4+認定ハードウェア保護)
ネットワークセキュリティ	IEEE 802.1X (EAP-TLS) ^b 、IEEE 802.1AR、HTTPS/HSTS ^b 、TLS v1.2/v1.3 ^b 、Network Time Security (NTS)、X.509証明書PKI、IPアドレスフィルタリング IEEE 802.1X (EAP-TLS) ^b 、IEEE 802.1AR、HTTPS/HSTS ^b 、TLS v1.2/v1.3 ^b 、Network Time Security (NTS)、X.509証明書PKI、ホストベースのファイアウォール IEEE 802.1X (EAP-TLS、PEAP-MSCHAPv2) ^b 、IEEE 802.1AR、HTTPS/HSTS ^b 、TLS v1.2/v1.3 ^b 、Network Time Security (NTS)、X.509証明書PKI、IPアドレスフィルタリング IEEE 802.1X (EAP-TLS、PEAP-MSCHAPv2) ^b 、IEEE 802.1AR、HTTPS/HSTS ^b 、TLS v1.2/v1.3 ^b 、Network Time Security (NTS)、X.509証明書PKI、ホストベースのファイアウォール IEEE 802.1X (EAP-TLS、PEAP-MSCHAPv2) ^b 、IEEE 802.1AE (MACsec PSK/EAP-TLS)、IEEE 802.1AR、HTTPS/HSTS ^b 、TLS v1.2/v1.3 ^b 、Network Time Security (NTS)、X.509証明書PKI、IPアドレスフィルタリング IEEE 802.1X (EAP-TLS、PEAP-MSCHAPv2) ^b 、IEEE 802.1AE (MACsec PSK/EAP-TLS)、IEEE 802.1AR、HTTPS/HSTS ^b 、TLS v1.2/v1.3 ^b 、Network Time Security (NTS)、X.509証明書PKI、ホストベースのファイアウォール

文書化	<p><i>AXIS OS</i>ハードニングガイド <i>Axis</i>脆弱性管理ポリシー <i>Axis</i>セキュリティ開発モデル AXIS OSソフトウェア部品表 (SBOM) ドキュメントをダウンロードするには、 axis.com/support/cybersecurity/resourcesにアクセスしてください。 <i>Axis</i>のサイバーセキュリティのサポートの詳細については、 axis.com/cybersecurityにアクセスしてください。</p>
------------	---

テンプレート、RESISTOR® TR20スクリュービット、ターミナルブロックコネクタ、コネクタガード、ケーブルガセット、Windows®用デコーダ (1ユーザーライセンス)、所有者認証キー

概要	
ケーシング	<p>IP66、NEMA 4X、およびIK10の各規格に準拠 ハードコーティングされたポリカーボネートドーム ポリカーボネート (PC) ケーシングおよびウェザーシールド カラー：白 NCS S 1002-B 再塗装の手順については、製品のサポートページを参照してください。保証への影響については、 axis.com/warranty-implication-when-repaintingにアクセスしてください。</p>
取付	<p>取り付けブラケット、ジャンクションボックスの穴付き (ダブルギヤング、シングルギヤング、4インチ4角、4インチ8角) ¼"-20 UNC トライポッドスクリュースレッド</p>
電源	<p>Power over Ethernet (PoE) IEEE 802.3af/802.3at準拠 Type 1 Class 3 通常4.8 W、最大10.7 W</p>
コネクタ	<p>ネットワーク: RJ45 10BASE-T/100BASE-T PoE I/O:4ピン2.5 mmターミナルブロック (デジタル入力×1、出力×1用)、12 V DC出力、最大負荷25 mA 音声:音声入出力用4ピン2.5 mmターミナルブロック</p>
IRイルミネーター	<p>電力効率が高く長寿命の850 nm赤外線LEDを搭載した、OptimizedIR 照射距離40 m以上 (撮影シーンによる)</p>
ストレージ	<p>microSD/microSDHC/microSDXCカードに対応 SDカード暗号化に対応 (AES-XTS-Plain64 256bit) NAS (Network Attached Storage) への録画 推奨されるSDカードとNASについては、axis.comを参照</p>
動作温度	<p>-40° C~50° C NEMA TS 2 (2.2.7) による最高温度:74°C 起動温度:-30° C~50° C 湿度10~100% RH (結露不可)</p>
保管条件	<p>-40°C~65°C 湿度: 5~95% RH (結露不可)</p>
寸法	<p>ウェザーシールド含まず: 高さ:104 mm 直径149 mm</p>
重量	<p>ウェザーシールド装着時: 800 g</p>
パッケージ内容	<p>カメラ、ウェザーシールド、インストールガイド、ドリル</p>

オプションアクセサリ	<p>AXIS TP3201-E Recessed Mount、AXIS TP3103-E Pendant Kit、AXIS T94K01D Pendant Kit、AXIS T8355 Digital Microphone 3.5 mm、AXIS Surveillance Card その他のアクセサリについては、axis.com/products/axis-p3265-lve-3/support#compatible-productsをご覧ください</p>
システムツール	<p>AXIS Site Designer、AXIS Device Manager、プロダクトセレクター、アクセサリセレクター、レンズカリキュレーター axis.comで入手可能</p>
言語	<p>英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、イタリア語、ロシア語、簡体字中国語、日本語、韓国語、ポルトガル語、ポーランド語、繁体字中国語 英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、イタリア語、ロシア語、中国語 (簡体字)、日本語、韓国語、ポルトガル語、ポーランド語、中国語 (繁体字)、オランダ語、チェコ語、スウェーデン語、フィンランド語、トルコ語、タイ語、ベトナム語</p>
保証	<p>5年保証、axis.com/warrantyを参照</p>
製品番号	<p>axis.com/products/axis-p3265-lve-3#how-to-buyで入手可能</p>
サステナビリティ	<p>物質管理 PVC不使用、EDEC/ECA標準JS709に準拠 RoHS (EU RoHS指令2011/65/EUおよびEN 63000:2018) に準拠 REACH (EC) No 1907/2006に準拠。SCIP UUIDについては、echa.europa.euを参照</p>
材料	<p>OECDガイドラインに従って紛争鉱物について検査済み <i>Axis</i>の持続可能性の詳細については、 axis.com/about-axis/sustainabilityにアクセスしてください。</p>
環境責任	<p>axis.com/environmental-responsibility <i>Axis Communications</i>はUN Global Compactの署名企業です (詳細については unglobalcompact.orgを参照)</p>
	<p>a. ユーザーエクスペリエンス、ネットワーク帯域幅、ストレージ使用率を最適化するために、カメラまたはチャンネルごとに固有のビデオストリームは最大3つまでをお勧めします。内蔵のストリーム再利用機能により、マルチキャストまたはユニキャスト転送方式を使用して、ネットワーク内の多くのビデオクライアントに固有のビデオストリームを提供できます。</p> <p>b. この製品には、OpenSSL Toolkitで使用するためにOpenSSL Project (openssl.org) によって開発されたソフトウェアとEric Young (eay@cryptsoft.com) によって開発された暗号化ソフトウェアが含まれています。</p> <p>c. ダウンロード可能</p>



AXIS P3265-LVE-3 License Plate Verifier Kit

www.axis.com

Revision	v.01	Revision date	2023-04-05
Paper size	A4	Release date	2023-04-05
Created by	MS	Scale	1:4

© 2023 Axis Communications

注目の機能

Axis Edge Vault

Axis Edge Vaultは、Axisの装置を保護するハードウェアベースのサイバーセキュリティプラットフォームです。すべてのセキュアな運用が依存する基盤を形成し、装置のIDを保護して、完全性を保護し、不正アクセスから機密情報を保護する機能を提供します。たとえば、**セキュアブート**は、装置が**署名付きOS**でのみ起動できるようにするため、サプライチェーンにおける物理的な改ざんを防止することができます。署名付きOSの場合は、デバイスで新しいデバイスソフトウェアが検証されることからインストールが受け付けられるようになります。また、**セキュアキーストア**は、安全な通信で使用される暗号情報 (IEEE 802.1X、HTTPS、Axis装置ID、アクセスコントロールキーなど) を、セキュリティ侵害が発生した際に悪意のある抽出から保護するための重要な構成要素です。セキュアキーストアや安全な通信は、Common CriteriaやFIPS 140認証のハードウェアベースの暗号計算モジュールを通して提供されます。

さらに、署名付きビデオにより、ビデオ証拠が改ざんされていないことを確認できます。各カメラは、セキュアキーストアに安全に保存された固有のビデオ署名付きキーを使用して、ビデオストリームに署名を追加し、ビデオの発信元をAxisカメラまで遡れるようにします。

Axis Edge Vaultの詳細については、[axis.com/solutions/edge-vault](https://www.axis.com/solutions/edge-vault)にアクセスしてください。

Lightfinder

Axis Lightfinderテクノロジーは、暗闇に近い環境でも動きによる画像のブレを最小限に抑えた高解像

度フルカラービデオを提供します。Lightfinderはノイズを取り除くことでシーン内の暗い部分を見やすくし、非常に低光量な環境でも細部まで捉えます。Lightfinderを搭載したカメラは、低光量では人間の視力を上回る色の識別力を発揮します。監視では、人、物体、車両を識別するために色が重要な要素となることがあります。

OptimizedIR

カメラインテリジェンスと精巧なLEDテクノロジーを合体させた独特のAxis OptimizedIRにより、完全な暗闇でも利用できる最先端のカメラ統合IRソリューションが実現します。OptimizedIRを搭載したパン/チルト/ズーム (PTZ) カメラでは、カメラのズームイン/ズームアウトに合わせて、赤外線ビームが広くなったり狭くなったりするよう自動的に調整され、視野全体が常に均等に照光されます。

Zipstream

Axis Zipstreamテクノロジーにより、帯域幅とストレージの要件を平均50%低減させながら、ビデオストリーム内のすべての重要な検証用データを確保します。また、Zipstreamには3つのインテリジェントアルゴリズムが搭載されており、これにより、関連するフォレンジック情報が最大解像度および最大フレームレートで識別、録画、送信されます。

詳細については、[axis.com/glossary](https://www.axis.com/glossary)を参照してください。